

美保さんにわるいなあ、
熱田先生がはげましてくれました。
書記ぐらいには当選しないかなあ、
と不安と期待と、ごちゃまぜだ。

全校生徒の前でまじめに、選挙演説をした。
美保さんが推せん演説をしてくれた。
選挙の結果は、当選だ当選だ。
会長に当選だ。

去年の会長のようにできるか心配だ、
一生けん命にやりたい。



4年 飯島 裕子

春をみつけた

土の中からポックリと、
ふきのとうが顔をだした。

シリーズ ⑬

我が家の家庭教育

会話の中で教育を

光中二年 一母親

「家庭教育」の言葉を思い出した時、この二十年間を振り返って、子供達に果たして何を残してきたか、何もなかったのではないかと反省している今日この頃です。親は子供の鏡とはよく言ったもので、何となく責任を感じる言葉です。良い子に成長するように願わぬ親はありませんが、大人はもろろん、子供の

草のすき間から、
おち葉をもち上げて
かわいい葉がみえた。

すいせんもつばみをつけて、
じつとあたたかくなるのをまわっている。
チューリップも、
しっかりと葉をつけて顔をだした。
道ばたの草花も
小さな花をつけてさいている。

お花がたくさんさいているところに、
いつてみたいなあ。
花のジュータンは
きれいだらうなあ。

俳句・短歌会

越川せつ子

堤防の瓦礫あらわに芝焼かる

性格は家庭環境が大いに影響するのではない
でしょうか。

共稼ぎで留守がちな家庭が多くなってきた
いる現在、子供達の心の中には多少なれとも
ストレスがたまっているのではないでしょう
か。学校から帰ってもだれもない部屋、会
話したい、今すぐ聞いて欲しい事も出来ない
日び、そんな子供達の気持ちと……。
その点、我が家は私が内職をしながら、主
人や、子供達の帰りを楽しみに励むこと十五
年。四畳の仕事場に子供達四人……。幼ない頃
は広く感じた部屋も、もう下の子が中学二年
生。狭い仕事場のテーブルに五人、子供達と
おやつを食べ、共に歌い笑い、励まし合う等

土屋 好
蓬摘む野辺に亡母いて目覚めけり
伊藤 幸枝

春雷や湯槽の孫は腕の中

大木静波子

枝打ちの筈明るし春の山

鈴木 つね

ゆく雁に視方うすれし筆を噛む

椎名 静子

遊ぶ子のそこだけ堅き春の土

椎名 カツ

咲き初めし迎春花に雨上る

越川 雪枝

ランドセル並び駆けゆく春の道

椎名しげる

ひたひたと春の音かも夜の雨

のおしゃべり、机がないわけじゃないのに時
には勉強道具を持って寄ってくる。

これといって特別な家庭教育はしていま
せん。毎日の会話の中で自然と身について行く
のではないのでしょうか。

こんなこともありましたが。今から四年程前
の雨の日のことです。次女が合羽も着ないでび
しよぬれになって帰ってきました。「どうし
たの」「友達が風邪をひいて合羽を忘れ
たので貸したの」と言うではありませんか。

私は、次女の友達を思うやさしい心を知り、
「それは良い事をしたネ、よかった、よかつ
た」といつてびしよぬれになった次女の頭を
ふいたこともありましたが。

いわしのロールフライ



31

資料提供
栄養改善協議会

◎材 料

(4人分)

- いわし.....小4尾
 - しその葉.....8枚
 - みそ.....小4
 - ピーマン.....1個
 - 油.....適量
 - 小麦粉.....大3
 - パン粉.....カップ1
 - 卵..... $\frac{1}{2}$ 個
 - トマト.....2個
 - パセリ.....少々
- ◎作り方
- ①いわしを手開きにし、平らに広げ、みそ、しその葉、ピーマンの細切りを並べ、くるくると巻き、揚枝でとめる。
 - ②小麦粉、とき卵、パン粉の順につけ、油で揚げる。
 - ③付け合わせに、トマトのくし切り、パセリを飾る。

また、ある時は、クラブ帰宅途中での事でした。他校の生徒二人に囲まれて、「おい、お金持っているか。」「はい、持っています。」「持っているなら貸せ。」「このお金は僕のはありません。家の人のお金です。」「本当にお前のお金ではなく家の人のか、そんならいい。帰っていいよ。何事もなく帰って来て話してくれました。

このように子供の話を聞いたり、答えたり
の生活の中に、そのときに対応する判断が
身につけてきているように思います。私は、
これからもここに座わり、子供達が誰も来な
くなるまで、おしゃべりを聞きながら、共に
成長して行きたいと思えます。